

講義コード	1100123201	授業形態	講義	事前登録の有無	あり	担当教員	風間 信隆	開講期	第2期
科目名	経営学								
履修前提条件					備考				
授業の目的	経営学は、利潤追求を基本的指導原理としながら、商品やサービスの生産・流通という経済活動を行う企業を研究対象として、その企業活動を戦略・管理・組織といった視角から多角的・立体的に理解しようとする学問である。この授業では、現代企業の行動を理解するうえでの基礎的検討を行う。								
到達目標	講義全体を貫く視点は「企業と社会」であり、これによって企業が営利の追求だけではなく、社会的存在として社会に役立つ存在であることを学ぶことができる。また経営学の歴史の中で生み出されてきた「モノづくり」の基本的考え方として、テイラー・フォード・システムを学ぶとともに、その後、日本の自動車産業に生まれた「リーン生産システム」を考察することでモノづくりの基本を理解することができる。さらには戦略、とくに事業ドメイン戦略とPPM、競争戦略論に検討を加え、こうした戦略に規定される組織やマネジメントに立ち入って考察を深めることで、現代企業への理解を深めることができる。								
授業外学修内容・授業外学修時間数	この科目では、60時間以上の授業外学修を行うこと。								
授業計画	<p>【第1回】 ガイダンス：経営学とはいかなる学問か？</p> <p>【第2回】 企業と社会（1）</p> <p>【第3回】 企業と社会（2）現代の営利原則と企業の社会的責任（CSR）</p> <p>【第4回】 資本主義社会における企業の種類</p> <p>【第5回】 アメリカ的モノづくりとフォードイズム</p> <p>【第6回】 リーン生産システム論と日本的モノづくり論</p> <p>【第7回】 ポスト・リーン生産システム論とマス・カスタマイゼーション</p> <p>【第8回】 企業戦略と事業ドメイン戦略</p> <p>【第9回】 競争戦略と競争優位性（1）</p> <p>【第10回】 競争戦略と競争優位性（2）</p> <p>【第11回】 企業管理と組織構造：職能別部門制、事業部制、マトリックス組織</p> <p>【第12回】 日本企業の国際競争力と組織・事業再編</p> <p>【第13回】 管理とマネジメント・サイクル</p> <p>【第14回】 管理と動機付け・リーダーシップ</p> <p>【第15回】 総括</p>								
成績評価の方法	レポート（20%）、期末試験（70%）及び授業への取り組み姿勢（10%）で評価する。								
フィードバックの内容									
教科書	『実践に学ぶ経営学』 風間・松田共編（文真堂）2018								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ									
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									